

もうすぐ夏休み。

7月も中旬となり、1学期も残りわずかとなりました。もうすぐ31日間の夏休みとなります。この7月は涼しい日が続いており、1学期で終了となる水泳の学習は肌寒く感じながらプールに入る日も多くありますが、子どもたちは毎日元気に学校生活を送っています。夏休み中からは本格的な暑さになるようで、暑さに負けない体力をしっかりとつけながら1学期のまとめをしてほしいと思っています。夏休みに入るまで全力で学校生活を送りましょう。



五校人権研修会

学校職員として、人権感覚を磨くため人権に関する研修を年間を通して行っています。その一つの研修として、毎年常盤中学校区小・中・支援校の五校約100人の職員が一同に集まり、人権研修会を行っています。今年度は須坂支援学校が当番校として過日研修会を開催しました。前半は4つの分科会に分かれ、以下のような研修を行いました。

支援学校の人権に関わる授業実践や報告、他校との交流実践について紹介しながら考えた講座や、北信教育事務所生涯学習課の小島豪先生による「人権について見つめてみよう」という体験型・参加型の人権ワークショップもありました。『青い服は男子の服、赤い服は女子の服』のように、誰もが無意識に偏見を抱いてしまっています。このような偏見が差別につながってしまうこと、自分の中にある偏見的な思考が存在することなど教えていただきました。だからこそ更に人権感覚を磨いていくことが必要なことを学びました。

人権講座 14:00~14:45 (45分)【支援学校各教室】

講座名	講座A	講座B	講座C	講座D
会場	みすずA	みすずB	にし	ほし
指導者 (提案者)	支援学校職員	支援学校職員	須坂市人権交流センター 山岸 周一 先生	須坂市人権交流センター 丸山 和男 先生
講座の内容	支援学校での人権教育についての講座 ・発達段階に応じた人権教育等の情報提供	障がいのある児童生徒との交流についての講座 ・交流のあり方の情報提供等	地域素材の紹介と部落差別の取り扱いの指導についての講座 ・授業の進め方等	人権センターが貸与しているDVDの活用や指導法の講座 ・授業での指導注意点等

コバケンコンサート

8月2・3・4日とコバケンこと小林研一郎のコンサートが須坂メセナホールで行われます。それに先立ち、須坂小学校・須坂支援学校で6月5日(水)にコバケンコンサート行われました。世界的にも有名な方なので、学校側からお願いをしてもまず実現ができないコンサートです。小林研一郎さんは、知的障がいのオリンピックであるスペシャルオリンピックスの趣旨に賛同し、障がいのあるなしにかかわらず「一緒に音楽を楽しみ、そして音楽を愛せるようになって欲しい」と願い、実践しておられます。8月4日(日)に行われるコンサートでは、障がい者の方も音楽を楽しめるようにと、急遽100席ほどが障がい者席として、無料で提供していただけるようになりました。



連絡

○児童・生徒に対する「性的行為」の根絶のための須坂支援校内ルール

児童・生徒の一人ひとりの人格を尊重し、その子のよさを大切にしていこうと校内ルールを検討し、この6月より裏面のように試行することにしました。何か気になることがありましたら相談窓口の誰でもかまいませんので声をかけていただければと思います。